

## 「エコロジカルな環境設計の手引」

上原三知、ほか編著

ブイッソリューション、1470円（税込）

本書には「1974年より生き続けるエコビレッジ英国CATと地域伝統技術に学ぶ持続可能な環境デザインの実践・活用マニュアル」という、長いサブタイトルが付いている。

CATとは、エネルギーや食料の自給自足を目指す実験を行うとともに、ここを訪れる外来者が体験もできる「環境テーマパーク」である。1974年にイギリスで設立されたCATには、現在年間10万人が訪れ、英国政府に政策提言も行っている。

本書はこのCATの約40年間の歴史の中から、特に注目すべきポイントと成長の概要を紹介する実践活用マニュアルである。太陽エネルギーを有効に利用するための入射角度や住宅のデザイン、太陽熱温水装置の設置、森林や資源植物のマネジメント、水力の応用、水の浄化とい

ったことだ。それぞれを詳細に述べる紙面はないが、素朴な（と見える）技術を丁寧に関わり合わせることで、環境負荷を最小限にしようという工夫にはしばしば感心させられる。

また、初期に自家発電（自然エネルギー）にこだわらずして失敗したため、自家発電と外部電力との併用を目指すようになったことなど、現代社会に生きる多くの人が共感できる実現性の高いエコロジカルな方法とはなにかを考えるヒントも示唆してくれる。

ただし、本書の目的はCATを紹介することではない。CATの知見を学ぶことから、日本の伝統的な農山村・里山の知恵を見直し、新たな実践を通してこれからの暮らしや社会のあり方を考えていくところにある。忘れられつつある暮らしの中にある「よいもの」を現代にどう活かすか、その試みなのである（30ページにCATの関連記事あり）。

## エコロジカルな環境設計の手引

1974年より生き続けるエコビレッジ英国CATと地域伝統技術に学ぶ持続可能な環境デザインの実践・活用マニュアル



中経 215 環境建築デザイン・イメージ・デザイン研究出版部  
（注）「CAT」は「Countryside Alliance」の略称である。  
©1997, Countryside Alliance. All rights reserved.